サイバー空間の脅威の情勢：極めて深刻

「令和５年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等」を警察庁ウェブサイトにおいて公表しました。

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/data/R5/R05\_cyber\_jousei.pdf

1情報窃取を企図した不正アクセス等が数多く発生！

行政機関、学術研究機関、民間企業等に対する不正アクセスが確認されたほか、特定の事業者等に対する標的型メール攻撃が確認された。

2ネットバンクの不正送金被害の発生件数が過去最多！

〔情勢〕

・インターネットバンキングに係る不正送金被害は、発生件数5,578件、被害総額約87.3億円であり、それぞれ過去最多

〔対策（個人向け）〕

・メール等のリンクは安易にクリックしない

・公式アプリ、公式サイトを利用する

〔対策（企業向け）〕

・ＤＭＡＲＣ等なりすましメール対策技術を導入する

・利用状況通知サービスを導入する等

3ランサムウェアの感染被害が高水準で推移！

〔情勢〕

・ランサムウェア被害は197件で、高水準で推移

・ランサムウェアによる被害のほか、データを暗号化することなくデータを窃取し対価を要求する手口（「ノーウェアランサム」）による被害を、新たに30件確認

〔対策〕

・機器等にパッチ等を適用する（ぜい弱性対策）

・バックアップデータをオフラインで保管する

その他サイバー犯罪対策に関する事は、大阪府警ウェブサイトをご確認ください。

企業・組織等に向けたサイバーセキュリティ講演も実施中！

https://www.soumu.go.jp/main\_sosiki/cybersecurity/telework/